



Tonttu Festival

「トントゥ フェスティバル 2021」メツァピレッジでの開催中止と オンライン フェスティバル開催のお知らせ

「トントゥ フェスティバル 2021」を楽しみにしてくださっている皆さま、またご協力や応援をしてくださっている皆さま、いつも本当にありがとうございます。

本日はお知らせしたいことがあり、再びメッセージを書いています。

ここまで「トントゥ フェスティバル 2021」の実施に向けて、多くの方のご協力やサポートをいただきながら、スタッフが一丸となって準備を進めて参りました。しかし、新型コロナウイルスの感染拡大が広がっていること、また草の根的な活動をされている障がい者団体のみなさまの行事やイベントの中止、福祉事業所の一部が休止となっている状況を受けて、慎重に協議、検討を進めなければいけない状況になりました。

そして、ご参加される方、お客様の安全を最優先に考慮し、大変残念なのですが、2021年9月18日(土)/9月19日(日)にメツァピレッジにて開催予定でした「トントゥ フェスティバル 2021」を中止することを決定いたしました。ただし、オンラインでのフェスの開催(現地からのライブ中継は除く)は予定通り行います。

メツァピレッジ(現地)での「トントゥ フェスティバル」を楽しみにお待ちしております皆さま、ご支援、応援をいただきました皆さまには、このようなご報告となってしまい、残念な気持ちでいっぱいです。深くお詫び申し上げます。

メツァピレッジにおける開催については、今後、感染状況を鑑みて、メツァピレッジにて分散して小さなイベントを開催することを検討しております。何卒ご理解を賜りますようよろしくお願いいたします。

今年は、現地で出会うことは叶いませんでしたが、オンラインフェスティバルを開催し、多くの方にフェスの趣旨を伝え、楽しんでいただけるような時間としかけをご用意すべく、スタッフや仲間たちは準備を続けています。

次回の「トントゥフェスティバル 2022」では、メツァピレッジでも笑顔で皆さまにお会いできますように・・・。

今年も、来年も心から楽しみにしています。

最後にクラウドファンディングの挑戦についてお話しさせていただきます。今回のフェスの開催に向けて、クラウドファンディングに挑戦しています。福祉事業所で働く障がいのある方のものづくりは、コロナの感染拡大によって、現地開催のイベントがなくなり、また、他のイベントも中止になっているため、さらに厳しい状況になっています。今回はクラウドファンディングリターンに福祉事業所で作った商品を選択することができます。オンラインフェスでのワークショップは、福祉事業所がつくった材料や商品を使用し、また、多くの方に障がい者の働く姿や福祉事業所で障がい者がつくる商品を広報することで、売り上げの向上につながるようにしたいと考えています。クラウドファンディングの最終日は8/31のPM11:00です。みなさまの応援をよろしくお願いいたします。

クラウドファンディングのページはこちら <https://readyfor.jp/projects/TonttuFestival>

「トントゥ フェスティバル」呼びかけ人／総合プロデューサー 中尾文香



オンラインフェス開催に関して

【オンライン】での「トントゥ フェスティバル」については予定通り実施いたします。

参加の方法についてはこちらをご覧ください。 <https://tonttuproject.com/watch>

プログラムの詳細はこちら。

https://tonttuproject.com/wp-content/themes/tonttu/assets/pdf/tonttu_online_program.pdf

オンラインフェスでも、さまざまな”ちがいを”知り、”おなじ”を見つけるためのプログラムをたくさん用意しています。当日、オンラインで多くの方々にお会いできるのを楽しみにしております。皆さまのご参加を心からお待ちしております！

お問い合わせ

特定非営利活動法人ディーセントワーク・ラボ（トントゥフェスティバル 2021 事務局）

〒145-0062 東京都大田区北千束 3-28-9 VAN フラッツ 401

メールアドレス：tonttu@decentwork-lab.org

ホームページ：<http://www.decentwork-lab.org>



その他イベント ～トントウからの贈り物～

トントウ フェスティバルでは、他にもいろんな仕掛けやサプライズが盛りだくさん!「トントウからの贈り物」と題して、イッキにご紹介します。

GAME - ゲーム -

「異言語空間への招待状」



この世には、たくさんの言語が存在する。

自分の使っていない言語を異言語と言う。

異言語空間への招待状は、新たな世界の扉を開ける鍵となっている。

貴方の手元にある招待状は、どんな世界へ繋がっているのだろうか…。

◆内容

異言語空間へようこそー

この世には、たくさんの言語が存在する。

自分の使っていない言語を異言語と言う。

あなたは視覚言語を使う住人に会い、新たな世界の扉を開けることができるだろうか。

メッツァビレッジ全体が、視覚言語の空間に包まれる。ここでしか解けない特別な謎も?!

◆提供: 一般社団法人 異言語Lab.

異(ことなる)を楽しむ世界を創る。

「異なる人」や「異なる言語」を通じた、

能動的なエンターテインメントと

「伝え合う」をテーマにした芸術文化体験を提供し、

世界中の人々と“新しい価値”をうみだす。



異言語Lab.とは、異なる言語を使用する者同士からうみだされるコミュニケーションの試行錯誤、ひとつひとつの言語の魅力を探り合い、新しいコミュニケーションのカタチを提案していくラボラトリーです。

異言語Lab.では、目の前の人に自分の想いを伝えるためにはどんな方法があるのか、言語の壁を超えるコミュニケーションのカタチを創り出していきたいと思えます。

「つたえあう」そんな人々の創意工夫からうみだされてきた言語の豊かさ、視線や顔き、身体表現、雰囲気といった領域を実践を繰り返しながら形にし、その表現の魅力を提案していきます。

その他のプログラムは、これからどんどん増えていきます。

またこのページをチェックしてみてください。

トントウからの贈り物の続報をお楽しみに！

